

# 実践



令和2年9月24日 第4号

毎年恒例、階段上り口でのカウントダウン開始です！  
(これは9/23段階です)

8月末、学校祭が短縮で行われました。準備期間は例年同様10日間です。たった1日の模擬店であろうが生徒皆さんは模擬店の細かい装飾に手を抜きません。我々はなかなかのクオリティに感心しましたが、生徒皆さんにとってはまだまだ理想ではなかったようです。あと1週間あれば、見る者の度肝を抜けたそうです。切ない顔をしながらもセリフは豪快であり、その言い方に笑ってしまいました。と同時に受験に通じるものがあるなあ、と感じました。共通テストまであと120日を切りました。120日後、「準備万端！何でもかかってこい！」と自信を持って挑める人はおそらく0人でしょう。我々から見れば完璧な準備をした人ですら「不安だなあ…。あと、一か月は欲しいなあ…」と思うはずです。受験において、本番までの限られた時間の中で、自信を持てるだけの準備をするのは難しいものです。部活動の試合で経験した通りです。本番は誰にでも必ず平等かつ無慈悲に訪れます。その時に持っている、自分では理想とは到底思えない力の中で、最高のパフォーマンスを発揮することが大事なのです。得意科目を維持しながら、苦手科目を鍛えていくのは非常に大変です。しかし、成績というものは常に変化するものであり、それに合わせて臨機応変に対策を講じていけばいいだけです。世の中と同じです。現在の成績に怯え、いたずらに悲観ばかりするのは、かえって自分の舵取りを危うくさせるだけです。その例が8月末の特別企画「夏の思い出」です。自由参加で金大・富大の過去問に約80人が挑みました。金大・富大の志望者はまだまだいたはずなんです…。不参加だった生徒は「まだ、そこまで準備できていないから、今受けても…」という理由でしょう。過去問を知らずに普段、何を準備しているのでしょうか？そして、あなたにとって「準備万端！」というのは、どの状態のことで、それはいつ訪れる予定なののでしょうか？インターハイに出場するためにまず最初にやること。それは、ボロ負けしてもいいから県一位の選手と練習試合をし、その差を実感することではないでしょうか。それによって今後の活動方針が立てられるはずですよ。受験勉強も同じだと私は考えます。

共通テストまであと120日弱。6月の学年集会で「共通テストまでに現代文、古典、数学ⅠA、…など、ざっくり11分野を仕上げる必要がある」と伝えました。残り日数を考えると1分野あたり、あと10日ずつで完成させなければなりません。「え？無理じゃね？」と思った時点で負けです。とにかくやるしかありません。特に、理科、地歴公民です。知識量がモノを言う科目なので、これらはかけた時間と成績が比例します。それは、コロナによる休校期間3カ月の影響を最も受けている科目とも言えます。常に意識してください。現在、2学期中間考査期間です。理科、地歴公民は考査期間で最も伸びると私は考えています。しっかり時間をかけて、来月の最終記述模試に備えましょう。

(学年主任より)

## 文化祭、体育祭が行われました！

今年はコロナ禍の中、非公開で実施され、毎年恒例であった様々な企画が制限されました。そんな中、生徒会メンバーは転勤された先生方からのビデオレターなど、新たな企画を開拓するなど絶好調でした。各クラスの模擬店も、感染拡大防止に知恵を絞り、学校全体で「今できる」最高の学校祭をプロデュースできたのではないのでしょうか。



32H 模擬店



34H 応援合戦



35H 応援合戦



33H 模擬店舗



31H 応援合戦(優勝!)



PTA より体育祭の昼食



## 大学入試説明会が行われました。

生徒対象は 9/3 に学校で、保護者対象は 9/4 にコスモアイルで実施しました。生徒一人一人に大学入学共通テスト受験案内が配付され、志願票の書き方から受験に当たっての注意事項まで確認しました。共通テストの出願は学校で一括して行うことになります。今後、志願票を入念に点検し、良い日を選んで郵送する予定です。今後も重要な書類を学校に提出する機会が増えてきますので、期限に遅れることのないように注意してください。

### 《今後の予定》

2 学期中間考査 (10/1~10/6)

進駿記述模試 (10/10, 11)

校内マラソン大会 (10/14)

全統記述模試 (10/24)

進駿マーク模試 (10/31, 11/1)

学校公開による授業日 (11/7(土)) ←11/9(月)が代休日となります

2 学期期末考査 (11/19~11/25)

(オプション模試)

10/17 東大、京大(~10/18)、東北大、北大

11/8 東大、京大(~1/9)、阪大、名大、神大